

食育だより 11月号

11月21日発行
行田市立 南小学校

あき ぶん 秋が深まってきました。校庭の木々の葉も色づき、朝夕の冷え込みも増してきました。間もなく冬の足音も聞こえてきます。11月23日は「勤労感謝」の日です。農業、漁業、畜産業などに関わっている人や、配送をしたり食事を作ったりする人たちなど、いろいろな人たちのおかげで、毎日食事をすることができています。こうした方たちへの感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。

しよくじ いみ し 食事のあいさつの意味を知ろう

しよくじ まえ あと 食事の前や後のあいさつ、そして何かをしていただいた後には、しっかりお礼を言うことができますか？

あいさつには、それぞれ意味があります。なぜ、あいさつをするのか、その意味を知り、きちんとあいさつをしましょう。

いただきます ~大切なものをいただく(もらう)~

た もの ちの とうしよくあつ いのち 食べ物となった動植物の命



のうか 農家さん

りようし 漁師さん



まくのうか 酪農家さん

みんなの健康や幸せを願う人の気持ち



こめ いね 米(稲)



さかな 魚



にわとり



やさい 野菜

「いただきます」は「いただく」から生まれた言葉です。もともと大切なものを頭の上へ一度のせてから受け取るしぐさを表し、そこから「もらう」のていねいな言い方となりました。

ごちそうさま

～^{しょくじ}食事に^{かか}関わった^{ひと}人たちの^{くろう}苦勞をねぎらう～



のうほうきょうしや
納入業者さん



ちようりいん
調理員さん



えいようきょう ゆ がっこうえいよう し せんせい
栄養教諭・学校栄養士の先生

ごちそうさまは「馳走」とい
う言葉から生まれました。

「馳走」は、「走り回る」とい
う意味です。材料を集めるた
めに走り回り、一生懸命に
準備してくださったことへの
感謝を込めて、「御」と「様」
をつけて食事のあいさつにな
りました。

ありがとう

～^{かんしゃ}感謝の^{きもち}気持ちを^{あらわ}表す～



きゆうしよくとうばん
給食当番さん



せんせい
先生



ひと
おうちの人

「ありがとう」は、もともと
「有り難い」という言葉から
生まれたあいさつで、文字通
り「有ることが難しい」。つ
まり、めったにないことに
感謝するという意味です。